

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ヨシヤ(スカイブルー)

公表日 2026年3月25日

利用児童数 30

回収数 24

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	23	1			体を動かせる広さがあると思います。子どもが多く来る日は、少し窮屈に感じる気がする。	活動を、体を動かせるグループと、座って活動をするグループに分け、住み分けて、活動をしています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	21	3			職員配置の比率としては、理解したが、少ないと感じることがある。	2部屋に活動を分けるなど、構造化を行い、子どもたちが安全に活動できるように工夫しています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	23	1			すっきりしていて、わかりやすいと思いました。構造化と言われてもわからない。	子どもたちが安心して活動できるよう、場面や環境の工夫をお伝えしました。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	24				綺麗だと思います。	
適切 な支 援の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	21	3			子どもの事を理解して対応してもらっています。専門性がある支援かがわからない。	クラス内に言語聴覚士を配置し、個別・小グループで支援を行っています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	24				必要時に変更することはあっても、なぜそうするかを伝えてもらっています。	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	23	1			計画の内容が、子どもにとって合っているかの判断ができない。	保護者とのコミュニケーションを通じて、理解を得られるようお伝えしていきます。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	24				支援計画の説明の時に、説明してもらいました。	
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	24				支援計画の内容と実際にやってもらっていることが同じだと感じました。	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	21	2		1	どんな活動をしているかよくわからない。	子どもたちが楽しめるものを、取り入れ、日々の活動のバリエーションを作っています。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。		5	13	6	地域のこどもの交流をしていないと思うのですが。	散歩や公園遊びに出る際に、地域の子どもたちと交流する機会があります。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	23	1			説明を受けたが、覚えていない。	利用開始時に、重要事項説明書にて説明していますが、ご不明点は、随時ご説明します。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	24				必ず、支援計画を見ながら、細かい説明をしてもらっています。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	23	1			実際にどんな事に参加できるのか、行ったことがない。	日程や詳細をお知らせします。是非ご参加ください。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	22	2			共通理解ができているか、心配になることがある。	お互いの理解が一致している実感が得られるよう、丁寧に連絡を取ってまいります。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	22	2			面談が行えなかったことがあった。	計画を立てて実行していきます。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	23	1			頻繁に会っているわけではないので、なんとも言えない。	積極的にこちらから連絡をしていけるようにいたします。
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	23	1			親子発達支援で話をした際に、他のお母さんも同じことを考えていたなど、発見がありました。交流の機会がいつあるか、わからない。	親子発達支援など、日程・詳細をお伝えします。是非ご参加ください。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	23	1			困ったことがあった時に、相談に乗ってくれました。 緊急携帯の存在を知らなかった。	夜間やお休みの日の緊急時に、繋がる連絡係をお伝えします。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	23		1		特に配慮をされていると感じたことはなかったですが、必要な連絡を受けています。	お子さんの様子やクラスで言っていた話をお伝えしていました。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	24				ホームページを見たことがある。	行事などの予定や、自己評価の結果など、その都度お伝えしていきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	23	1			留意しているかわからない。	必要な個人情報は、鍵付きのロッカーに保管しています。不要になった際は、シュレッターにかけています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	22		1	1	マニュアルを見たことが無いです。	各マニュアルを策定し、クラスに掲示をしています。今後、周知の方法を検討していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	24				避難訓練をした、と子どもが言ってきたことがあった。	毎月一回、避難訓練を実施し、非常時は大人の指示で安全を守る事を練習しています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	23	1			どう安全の確保がされているか、判断ができない。	怪我等が起きないように、環境を整え、安全を確保しています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	24				すりむいた際に、丁寧に連絡をもらいました。	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	24				帰っていた表情が良いので、安心していと思います。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	24				帰ってくると、楽しそうに話をしてくれているので、楽しみにしていると思います。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	23	1			いつも話をよく聞いてくれます。 ショートなども希望に沿って利用できる とよいです。	発達支援、子ども支援、家族支援、地域支援を通して、子供と家族を支えていきたいと思っています。